

巣箱づくりと野鳥の観察

4月25日(水)に、巣箱づくりと野鳥の観察を酒田市宮海の西荒瀬保育園園児と保護者が参加して行いました。

当日は日差しが強く暑さを感じる晴天に恵まれました。西荒瀬保育園の玄関前の駐車場にブルーシート特設ステージを準備し、年長組園児31名、保護者7名、先生4名、朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター4名の総勢46名で、巣箱づくりにチャレンジしました。

巣箱づくりを始める前に当センター職員から、巣箱の作り方や注意点などの説明がありました。園児が三人から四人の八班に分かれて、それぞれの班に、保護者、先生、スタッフも仲間入りして、賑やかに巣箱づくりを行いました。園児たちの中には、釘打ちの経験者も数人いて、金槌を四回振り下ろしただけで釘を打ち付ける男の子もいました。それでも、ほとんどの人が初めての体験となったようで、釘がなかなか刺さらず苦労している園児が大半でした。しかし、そこは経験豊富なスタッフの巧みな誘導により、どの班も見事な巣箱が完成しました。中には、他の班の巣箱の出来映えを偵察する園児もいて、お互いの頑張りを喜び合っていました。

次に、完成した巣箱に園児一人一人がマジックで絵を描いて、野鳥のおうちに彩りを付けてくれました。こんな素晴らしい家に住める野鳥は幸せものかもしれません。また、各班による発表では、「面白かった。簡単だった。釘打ちを上手に出来た。」などの感想を話してくれました。

巣箱作りの後は、当センター職員からシジュウカラとアカゲラについてイラストや鳴き声などを交えて説明し、さらに野鳥の不思議について学習をしました。学習の最中には、突然、野鳥の群れが園児達の上空を飛びかい、自然豊かな西荒瀬地区を肌で感じる事が出来ました。

最後に、巣箱を前にして園児、保護者、先生、センター職員、参加者全員による記念撮影を行い「巣箱づくりと野鳥の観察会」を終了しました。

完成した巣箱は、午後からセンター職員により巣箱かけを行いました。

西荒瀬地区にいる野鳥さんたち、是非、新しいおうちを探しに「しんちゃん森」においで下さい。



(フォトレポート)



できあがった巣箱を前に並べて野鳥の学習会です



巣箱はクロマツの幹上部に設置されました



シジュウカラさん新しい巣箱に入ってみてね



今回はミドリのアマガエル



ウラシマソウもようやく顔を出しました



ハチの巣と思って落としてみれば木の瘤でした

朝日庄内森林環境保全ふれあいセンター